



第21期  
中間事業レポート  
2008年1月1日 ▶ 2008年6月30日

株主メモ	
■ 事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
■ 定時株主総会	毎年3月
■ 基準日	定時株主総会 12月31日 期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
■ 株式名義書換	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
■ 上場証券取引所	JASDAQ証券取引所
■ 公告方法	下記の当社ホームページアドレスにおいて電子公告いたします。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が発生したときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 <a href="http://www.arte-hd.com">http://www.arte-hd.com</a>

**株主様向けアンケート** 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 2406

いいかぶ 検索 Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

●アンケート実施期間は、本誌がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を差し上げていただきます。

**株主サービス** \*本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.e2media.co.jp>) \*ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00~17:30) [e-株主リサーチ事務局] MAIL: info@e-kabunushi.com

株主優待のお知らせ

期中に株主優待の充実を図り、お選びいただける商品を追加しました。優待券は、本誌に掲載してある全てのAshチェーン店、NYNYチェーン店で使いただけます。

所有株式数	優待内容
1株以上 2株未満	イ. 3,000円の優待券 (3,000円優待券1枚) ロ. Ashオリジナルシャンプー(100ml) 2本、トリートメント(100mg) 1本 ハ. 横浜元町 近沢レース店のオリジナル・インテリアレースのいずれかを進呈
2株以上 10株未満	イ. 6,000円の優待券 (3,000円優待券2枚) ロ. Ashオリジナルシャンプー(600ml)、トリートメント(600mg) 各1本 ハ. 横浜元町 近沢レース店のオリジナル・インテリアレースのいずれかを進呈
10株以上 20株未満	イ. 9,000円の優待券 (3,000円優待券3枚) ロ. Ashオリジナルシャンプー(600ml) 2本、トリートメント(600mg) 1本 ハ. 横浜元町 近沢レース店のオリジナル・インテリアレースのいずれかを進呈
20株以上	イ. 15,000円の優待券 (3,000円優待券5枚) ロ. Ashオリジナルシャンプー(600ml) 3本、トリートメント(600mg) 2本 ハ. 横浜元町 近沢レース店のオリジナル・インテリアレースのいずれかを進呈

- a. 優待券に関して  
有効期限：1年間
- b. 横浜元町 近沢レース店のオリジナル・インテリアレースに関して  
所有株式数の区分に応じて、ドイリー (小型の敷物) やテーブルセンター等を進呈いたします。



写真は1株保有の株主様にお選びいただく優待品になります。

株式会社 アルテ サロン ホールディングス  
〒231-0028 横浜市中区翁町1-4-1 アルテマリンウェーブビル  
TEL: 045-663-6123 (代表) FAX: 045-663-6107 URL: www.arte-hd.com



# ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、当社第21期事業年度（平成20年1月1日から平成20年12月31日まで）の中間事業レポートをお届けするにあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。

当社グループは、「地域で一番愛されるサロン創り」を経営の中核に、Ash、NYNYをはじめとする複数のブランドで美容室チェーンを展開しております。

当中間期は、計画的な新規出店の実施でチェーン売上高を伸ばした結果、売上高は計画を上回る事ができました。しかし店舗増による費用の増加、内部統制対応のための本部費用の増加等があり経常利益が計画を下回りました。また本業回帰策の一環として関連会社持分を譲渡することに伴い、関係会社株式等評価損が発生し、不本意ながら中間期では純損失を計上したことをお伝え申し上げます。

当中間期は、サービスの価値とその価格がお客様の厳しい判断にさらされた半年でした。ただし、上質なサービスを求めるお客様は、より上質のものを選別し、本当に良いと感じたサービスには満足して対価を払っていただいていると実感した半年でもありました。この傾向はしばらく続くと考えております。

ヘアスタイルは、生活衛生とファッションの融合であり、衣食住の「衣」の一部と考えております。この分野における現代の消費は、高い満足度を割安な価格で得られる商品やサービスなどに集まっています。

当社は当中間期の結果を真摯に受け止め、お客様



代表取締役社長  
吉原 直樹

に満足いただける上質なサービスを、値ごろ感のある価格で提供するという基本方針に立ち戻り、今後は本業である理美容事業に集中してまいります。

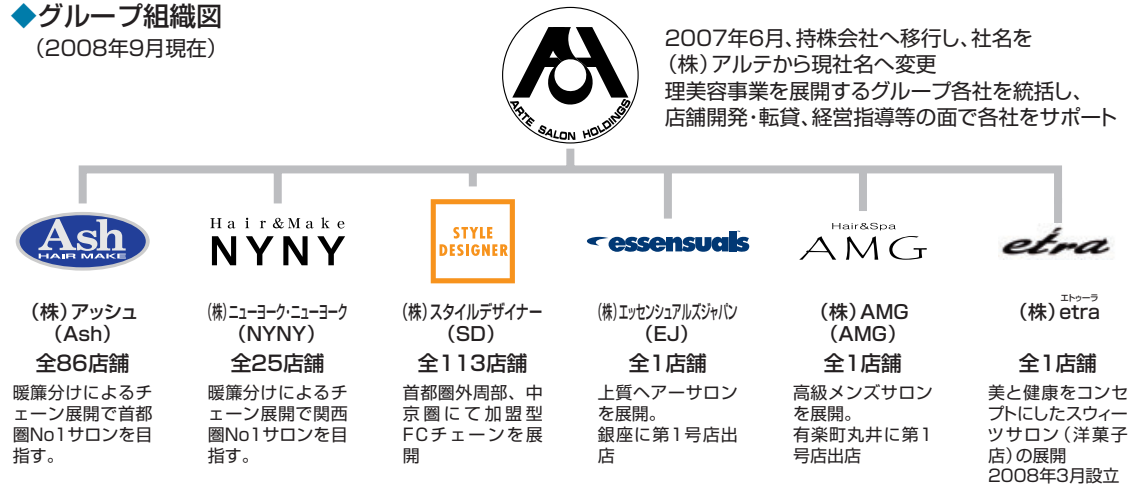
なお、下期は当社にとって繁忙期であります。本業の理美容事業における着実な営業推進により通期の修正計画を達成し、平成20年12月期の配当金は1株当たり900円を維持したいと考えております。また、株主優待についても、昨年度拡充した内容を継続してまいります。

役員一同、企業価値の向上に向け一層精励してまいります。株主の皆様には、今後とも更なるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、当社グループの今後の活躍にご期待いただければと存じます。

## CONTENTS

- P1 ●ごあいさつ / P3 ●当中間期の概況(連結) / P5 ●連結財務諸表  
P7 ●会社概要・株式情報 / P8 ●連結子会社 / P11 ●株主メモ・株主優待のお知らせ

## ◆グループ組織図 (2008年9月現在)



## ◆経営方針

### アルテ・グループの理美容事業の三本柱

理美容事業の三本柱	店舗の特徴	展開の方法
<b>プチ・プレミアムサロン</b>	● 上質サービスを手ごろな価格で ● 比較的大型店、地域No.1店 ● 標準スタッフ数 15人～	● Ash、NYNYの暖簾分けFC方式 ● 従業員の中から店舗経営者を育成
<b>カジュアルサロン</b>	● 店舗ごとに機動的で特色ある経営 ● 中規模店 ● 標準スタッフ数 6人～14人	● スタイルデザイナーの加盟型FC方式 ● 加盟者の独自経営スタイルを尊重
<b>まちなか街中ファミリーサロン</b>	● 美容師の独立希望に幅広く応える ● 小規模店 ● 標準スタッフ数 4人～5人	● 加盟型FC方式で、新プランを整備 ● 成功した場合は、中・大型店へのステップアップ、多店舗経営も可能

**株式会社アルテ サロン ホールディングスの能力の活用による出店・運営**

店舗開発力	リクルート力	資金的支援力	マネジメント・ノウハウ	システム
-------	--------	--------	-------------	------

## ■ 理美容事業への注力

当社の創業以来の経営理念は「地域のお客様に『美と健康と若々しさ』を提供すること」です。一方、選別消費が進んでいる今は、上質のサービスを値ごろ感のある価格で提供することを基本方針として営業してきた当社にとって、さらに力をつけるチャンスであります。当面は、本業である理美容事業に注力し、サービス業の本来の姿である入客数のアップに努めてまいります。

## ■ 美容師が打ち込める環境づくり

入客数のアップのため、店舗従業員の実力をさらに高めてまいります。そのため従業員教育を進めていくとともに、従業員が安定して長期にわたり働くことができる職場を創造することを続けてまいります。美容師のライフプランを応援し、サロン経営希望者ばかりでなく生涯美容師を目指す従業員も応援できるよう、きめ細かな施策を展開してまいります。

## ■ 街中ファミリーサロンの出店

これまで、上質のサービスを割安な価格で提供する店舗をプチ・プレミアムサロンと位置づけ、AshおよびNYNYの店舗を首都圏・関西圏の主要鉄道沿線に展開してまいりました。また、スタイルデザイナーのフランチャイズ店として多様なブランドのカジュアルサロンを、関東圏を中心に展開してまいりました。これらに加え、美容師のライフプランの多様性と消費動向を踏まえた「街中ファミリーサロン」の出店をスタートいたします。20代から40代の広い世代の美容師が、自分のサロンを持つ道と位置づけております。

## ■ 地域でNo.1のサロン創り

今後は、プチ・プレミアムサロン、カジュアルサロン、街中ファミリーサロンの三本柱で、各地域のNo.1サロンを目指します。グループ総店舗数は10年後に現在の4倍の1,000店の規模を目指しております。

- プチ・プレミアムサロンは、従業員に対する暖簾分けFC方式で展開しております。したがって、店舗経営者を育成しながら着実に出店を続けてまいります。
- カジュアルサロンの展開では、当事業年度に開店・運営サポートの内容を強化しました。これにより加盟店募集に弾みがつき、早期に出店実績を増やすことができると考えております。
- 街中ファミリーサロンを事業の柱に加えたことで、当社グループの業容の成長を加速させる計画です。

## ■ 株主の皆様へ

当社の考える、ステークホルダーは、顧客・株主様・従業員・取引先様・金融機関様と、当社に関わる全てのかたがたと考えております。また美容師の自己実現が、当社グループの成長の源泉と考えております。

株主の皆様には、以上のような当社の経営方針をご理解いただき、今後ともさらなるご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 当中間期の概況 (連結)

## ■概況

当中間期は、食料品やガソリン、プラスチック製品など身近な商品の価格上昇が顕著になり、消費者の節約志向が強まりました。特に4月～6月にその傾向が強まり、内閣府による消費動向調査においても、消費者のマインドを示す各種の指標が急速に悪化しています。

日々必要なものはより安価なものへ、不要不急の支出は避けるか頻度を少なく、といった消費行動が見受けられ、当社グループの店舗集客および単価にも影響がありました。

この数年、消費動向においては個人消費支出の二極化、選別消費が進んでおります。また、顧客の来店周期の長期化が昨年来進んでおります。そのような中、当社ではサービス改善による客単価の向上に各店を取り組み、店舗売上高において相応の効果に結びつけてまいりました。

一方、店舗でのサービス改善には店舗スタッフにおける資質とモチベーションの向上が欠かせません。そのため、当社では店舗スタッフの職場環境の整備に積極的に取り組み、店舗定休日の導入を進めてまいりました。具体的には、株式会社アッシュ（以下、Ash）の店舗は平成19年9月より毎月2日間の定休日としていたものを、平成20年4月より毎週火曜日を定休日といたしました（祝日と12月は除く）。また、株式会社ニューヨーク・ニューヨーク（以下、NYNY）の店舗では平成20年4月より毎月第2月曜日を定休日といたしました（一部店舗を除く）。

以上のような状況により、入客数の減少は予想以上に進み、6月には、当社子会社の中核であるAshとNYNY両チェーン合計において、全店売上高が前年割れとなりました。これは、当社がNYNYと経営統合して以降初めてのことであります。

## ■各子会社の営業状況

Ashにおいては、独自に開発した暖簾分けシステムによりパートナーシップサロン（以下、PFC店）および直営店をチェーン展開し、またNYNYにおいては、同様の暖簾分けシステムで業務委託店および直営店をチェーン展開しております。

Ashの当中間期の傾向を既存店の営業成績で見ますと、売上高は前年同期比96.1%の3,837百万円、入客数は前年同期比91.2%の497千人となりました。なお、Ashチェーン全店では売上高は前

年同期比103.8%の4,294百万円、入客数は前年同期比98.2%の555千人でした。

Ashでは、前述のような最近の選別消費に応じていくため、メニューの改訂をいたしました。顧客からはよりわかりやすい価格体系とし、店舗での施術前の料金体系説明が容易になることで顧客とのコミュニケーションが向上し、その結果、施術前カウンセリングの効果が改善し客単価の向上に寄与しております。Ash既存店の当中間期の平均客単価は7.7千円と前年同期比105.4%となりました。

また、新規店舗の出店におきましては、経営効率の良い40坪前後の中型店に特化し、立地条件や家賃等の物件選定条件を厳しくすることで、通常では難しい開店初期からの高稼働率を実現しました。具体的にはこのような出店方針のもと4店舗（小岩、元住吉、桜新町、日野）を開店しております。Ashでは、これらによる既存店の収益力強化と高い経営効率の店舗に特化した新規開店を軸に、下期の入客数の増加と収益向上を図ってまいります。

NYNYもAsh同様に、前述の消費動向の影響を受けました。当中間期の傾向を既存店の営業成績で見ますと、売上高は前年同期比98.8%の866百万円、入客数は前年同期比93.1%の107千人となりました。なお、NYNYチェーン全店では売上高は前年同期比108.1%の1,092百万円、入客数は前年同期比99.1%の135千人でした。

NYNYでは、神戸エリア旗艦店のトアロード店（1月閉店）を、より経営効率の高い三宮店（1月閉店）へ移設、また京橋店を開店するなど、店舗の経営効率改善と店舗網の充実を図ってまいりました。NYNYでは、引き続きカウンセリングを重視した接客による高い客単価を維持しつつ、入客数の増加を目指すことで、収益の向上を図ってまいります。なお、NYNY既存店の当中間期の平均客単価は8.1千円と前年同期比106.1%となっております。

外部加盟店型のFCシステムにより、美容師の独立や新規開店などを支援する株式会社スタイルデザイナー（以下、SD）におきましては、暖簾分け型のFCシステムで店舗展開をしているAshおよびNYNYとは異なり、サロン経営者の独自性を生かした事業を展開しております。当中間期は、より多様な形態のサロン経営を支援する方向でサロン経営者に対する支援メニューを充実させました。これにより、今後は新規加盟店を増やすことを中心に収益向上を図ってまいります。また、加盟FC店の支援に

注力する目的で、SDでは当中間期に直営事業を縮小いたしました。当中間期末のSDチェーン店舗数は118店舗（前年同期123店舗）となっており、SDチェーン全店の売上高は、前年同期比96.8%の3,324百万円でした。

SDでは、下期以降におきましては、小規模店舗の開業に対する支援策を強化し、開業希望美容師に対する加盟店のタイプを充実させてまいります。

## ■グループ店舗の状況

当中間期末における当社グループの店舗の状況、また事業会社ごとの内訳は以下のとおりとなっております。

- グループ全店 … 232店舗（前年同期225店舗）
  - うち 直営店33店舗（前年同期45店舗）（直営店33店舗のうち10店舗は業務委託店）
  - FC店199店舗（前年同期180店舗）（FC店199店舗のうち81店舗はPFC店）
- Ash …… 86店舗（前年同期78店舗）
  - うち 直営店5店舗（前年同期19店舗（業務委託店8店舗を含む））
  - FC店81店舗（前年同期59店舗）（FC店は全てPFC店）
- NYNY …… 25店舗（前年同期23店舗）
  - うち 直営店25店舗（業務委託店10店舗を含む）（前年同期21店舗（業務委託店6店舗を含む））
  - FC店0店舗（前年同期2店舗（FC店は全てPFC店））
- SD …… 118店舗（前年同期123店舗）
  - うち 直営店0店舗（前年同期4店舗）
  - FC店118店舗（前年同期119店舗）
- EJ …… 1店舗（直営店）（前年同期1店舗）
- AMG …… 1店舗（直営店）（前年同期0店舗）
- etra …… 1店舗（直営店）（前年同期0店舗）

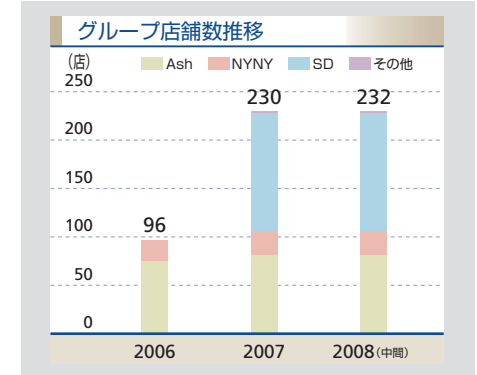
なお、EJは高級ヘアサロンを運営する株式会社エッセンシャルズジャパン、AMGは高級メンズサロンを運営する株式会社AMG、etraはスイーツ販売事業等を運営する株式会社etraであります。

## ■業績

以上の結果、当中間期における連結業績は、売上高3,816百万円（前年同期3,749百万円）、経常利

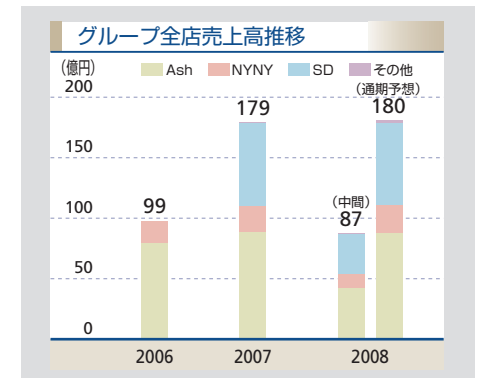
益116百万円（前年同期184百万円）、中間純損失11百万円（前年同期純利益39百万円）となりました。なお、持分法適用関連会社のガブルス・ジャパン株式会社の当社保有の株式ならびに新株予約権付社債を譲渡する予定であることから、当中間期における連結業績において関係会社株式等評価損111百万円が特別損失として発生しております。

## ◆店舗数



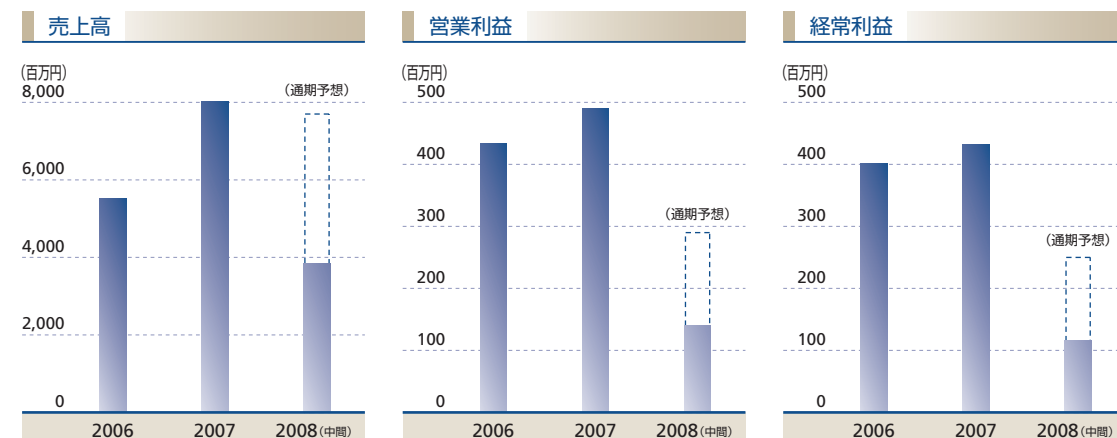
店舗数は子会社のみ表記、関連会社は表記していません。

## ◆売上高

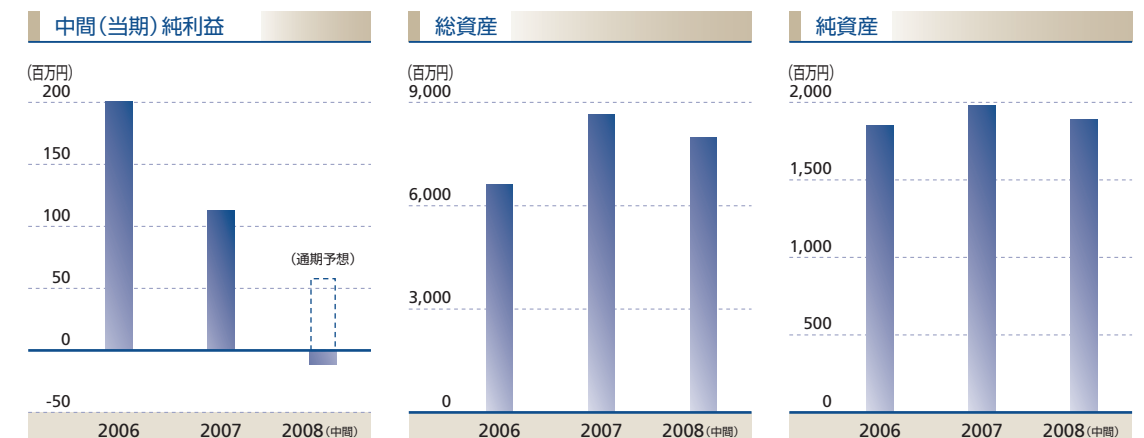


売上高は子会社のみ数字、関連会社は含めておりません。

## ◆連結財務ハイライト



※2006年は6月まで(株)アルテ単体、7月以降は連結決算数値によるものです。



※2006年は6月まで(株)アルテ単体、7月以降は連結決算数値によるものです。

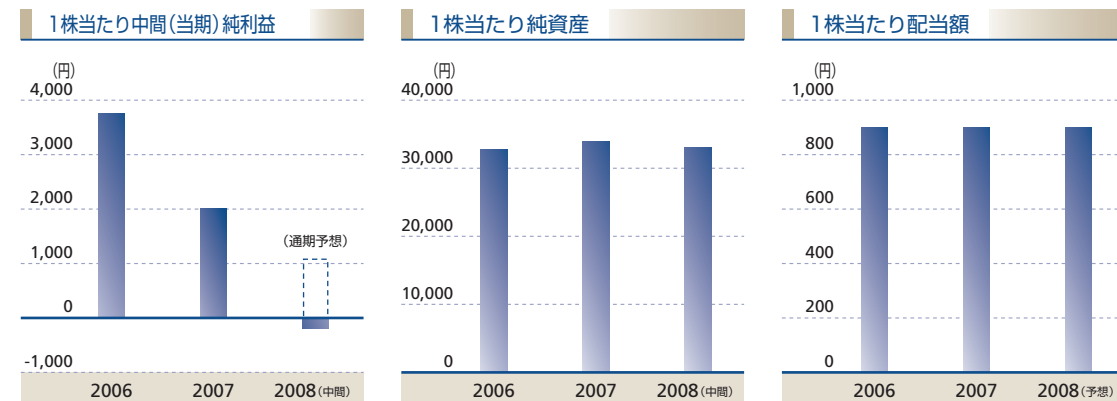
# 連結財務諸表

## ◆ 中間連結貸借対照表

科目	前中間期末	当中間期末	前期末	科目	前中間期末	当中間期末	前期末
	2007年6月30日現在	2008年6月30日現在	2007年12月31日現在		2007年6月30日現在	2008年6月30日現在	2007年12月31日現在
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>2,418,672</b>	<b>2,518,170</b>	<b>3,030,195</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,698,092</b>	<b>2,551,109</b>	<b>2,961,648</b>
現金及び預金	1,304,993	1,336,723	1,657,197	買掛金	107,802	127,309	154,187
売掛金	405,895	367,841	582,047	一年以内返済予定 長期借入金	842,620	1,007,873	951,514
たな卸資産	57,282	56,962	57,500	一年以内償還予定社積	60,000	—	30,000
繰延税金資産	21,391	93,029	43,346	未払金	1,457,014	1,235,867	1,546,377
その他	629,109	663,613	690,102	未払法人税等	83,244	46,051	122,311
<b>固定資産</b>	<b>5,612,029</b>	<b>5,459,867</b>	<b>5,604,954</b>	繰延税金負債	—	—	93
有形固定資産	2,828,926	2,801,023	2,752,641	その他	147,411	134,008	157,164
無形固定資産	601,826	540,208	564,331	<b>固定負債</b>	<b>3,442,937</b>	<b>3,536,139</b>	<b>3,694,226</b>
投資その他の資産	2,181,275	2,118,636	2,287,982	長期借入金	2,548,546	2,808,779	2,872,032
<b>資産合計</b>	<b>8,030,701</b>	<b>7,978,038</b>	<b>8,635,150</b>	退職給付引当金	5,969	10,062	6,867
				預り敷金・保証金	488,330	473,280	493,486
				その他	400,092	244,018	321,839
				<b>負債合計</b>	<b>6,141,029</b>	<b>6,087,248</b>	<b>6,655,874</b>
				<b>純資産の部</b>			
				<b>株主資本</b>	<b>1,838,061</b>	<b>1,820,120</b>	<b>1,912,119</b>
				資本金	324,360	324,360	324,360
				資本剰余金	860,292	860,292	860,292
				利益剰余金	653,409	668,336	727,467
				自己株式	—	△ 32,867	—
				<b>評価・換算差額等</b>	<b>201</b>	<b>△ 38</b>	<b>△ 268</b>
				その他有価証券 評価差額金	201	△ 38	△ 268
				<b>少数株主持分</b>	<b>51,409</b>	<b>70,707</b>	<b>67,425</b>
				<b>純資産合計</b>	<b>1,889,671</b>	<b>1,890,789</b>	<b>1,979,275</b>
				<b>負債純資産合計</b>	<b>8,030,701</b>	<b>7,978,038</b>	<b>8,635,150</b>

※金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

## ◆ 1株当たり情報



※2006年は6月まで(株)アルテ単体、7月以降は連結決算数値によるものです。  
2007年1月1日付で1:2の株式分割を実施しており、2006年分の表記はこの株式分割に関する遡及修正を行った数値に基づいています。

## ◆ 中間連結損益計算書

科目	前中間期	当中間期	前期
	2007年1月1日から 2007年6月30日まで	2008年1月1日から 2008年6月30日まで	2007年1月1日から 2007年12月31日まで
<b>売上高</b>	<b>3,749,370</b>	<b>3,816,405</b>	<b>8,030,748</b>
売上原価	2,858,838	2,946,502	6,243,422
<b>売上総利益</b>	<b>890,532</b>	<b>869,903</b>	<b>1,787,325</b>
販売費及び一般管理費	690,713	729,520	1,296,841
<b>営業利益</b>	<b>199,818</b>	<b>140,382</b>	<b>490,484</b>
営業外収益	25,277	27,506	42,587
営業外費用	40,637	51,831	100,532
<b>経常利益</b>	<b>184,458</b>	<b>116,057</b>	<b>432,538</b>
特別利益	57,263	29,885	94,052
特別損失	122,474	126,920	257,143
<b>税金等調整前(当期)純利益</b>	<b>119,247</b>	<b>19,022</b>	<b>269,447</b>
法人税、住民税及び事業税	80,487	35,432	200,853
法人税等調整額	△ 14,422	△ 8,549	△ 69,660
少数株主利益	13,408	3,282	24,424
<b>中間(当期)純利益又は 中間純損失(△)</b>	<b>39,773</b>	<b>△ 11,142</b>	<b>113,831</b>

※金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

## ◆ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前中間期	当中間期	前期
	2007年1月1日から 2007年6月30日まで	2008年1月1日から 2008年6月30日まで	2007年1月1日から 2007年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	318,949	231,212	785,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 415,345	△ 288,900	△ 809,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 363,326	△ 233,532	△ 83,025
<b>現金及び現金同等物に 係る換算差額</b>	<b>△ 10</b>	<b>△ 0</b>	<b>34</b>
<b>現金及び現金同等物の減少額</b>	<b>△ 459,732</b>	<b>△ 291,412</b>	<b>△ 107,595</b>
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	—	△ 192	—
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>1,719,683</b>	<b>1,612,088</b>	<b>1,719,683</b>
<b>現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高</b>	<b>1,259,951</b>	<b>1,320,675</b>	<b>1,612,088</b>

※金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

## ◆ 中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 (2008年1月1日から2008年6月30日まで)

	株主資本				評価・換算差額等		少数 株主持分	純資産 合計	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金			評価・換算 差額等合計
<b>2007年12月31日残高</b>	324,360	860,292	727,467	—	1,912,119	△ 268	△ 268	67,425	1,979,275
<b>中間連結会計期間中の変動額</b>									
中間純損失			△ 11,142		△ 11,142				△ 11,142
剰余金の配当			△ 50,796		△ 50,796				△ 50,796
自己株式の取得				△ 32,867	△ 32,867				△ 32,867
連結除外による増加高			2,807		2,807				2,807
株主資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額)						230	230	3,282	3,512
<b>中間連結会計期間中の変動額合計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>△ 59,130</b>	<b>△ 32,867</b>	<b>△ 91,998</b>	<b>230</b>	<b>230</b>	<b>3,282</b>	<b>△ 88,486</b>
<b>2008年6月30日残高</b>	<b>324,360</b>	<b>860,292</b>	<b>668,336</b>	<b>△ 32,867</b>	<b>1,820,120</b>	<b>△ 38</b>	<b>△ 38</b>	<b>70,707</b>	<b>1,890,789</b>

※金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

# 会社概要 (2008年6月末日現在)



Arte Salon Holdings, Inc.

**社名** 株式会社アルテ サロン ホールディングス  
**設立** 1988年11月21日  
**代表者** 代表取締役社長 吉原 直樹  
**資本金** 324百万円  
**売上高** 2007年実績80億円 (連結)  
 2008年予想77億円 (連結)  
**従業員数** 34名 (個別)  
**事業内容** 美容事業者の持株会社  
**事業所** 本社 神奈川県横浜市中区翁町1-4-1  
 アルテマリンウェーブビル

## 取締役および執行役員

代表取締役社長 吉原 直樹  
 専務取締役 西江 陽一  
 常務取締役 小田 俊也  
 常務取締役 猪羽 芳次  
 取締役 吉村 栄義  
 執行役員 石塚 正之  
 執行役員 赤神 直樹

## 監査役

常勤監査役 松浦 新  
 監査役 龍 岳男  
 監査役 安藤 敏雄

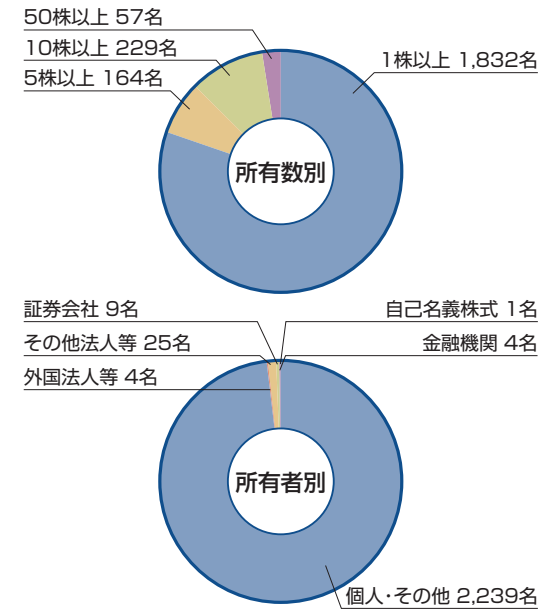
**URL** <http://www.arte-hd.com>

# 株式情報 (2008年6月末日現在)

## 株式の状況

■発行可能株式総数	225,760株
■発行済株式総数	56,440株
■株主数	2,282名

## 株式の分布状況



## 大株主

株主名	持株数 (株)	議決権比率 (%)
吉原 直樹	21,000	38.05
吉原 清香	6,960	12.61
吉村 栄義	4,860	8.81
鴻池 一郎	1,700	3.08
佐々木良真	1,573	2.85
株式会社アルテ サロン ホールディングス (自己保有株式)	1,251	—
龍 岳男	1,200	2.17
柴 光徳	896	1.62
吉村 真弓	580	1.05
日本証券金融株式会社	577	1.05

# 連結子会社



<http://www.ash-hair.com>

東京、神奈川を中心に、ラグジュアリー感のある店内にて、アーティスティックで高品質なサービスを提供する美容サロンAshを86店舗(2008年8月末日現在)展開しています。Ashでは常に、「お客様に美と健康と若々しさを提供する」という経営理念のもと、ハイクオリティ・ハイセンスなサービスを値頃感のある料金で提供することにより、首都圏No.1ブランドを目指しています。



## Ash Co.,Ltd.

**社名** 株式会社アッシュ  
**設立** 2006年7月1日  
**代表者** 代表取締役社長 奥島 章  
**資本金** 98百万円  
**チェーン** 2007年実績88億円  
**売上高** 2008年予想88億円  
**従業員数** 本部20名  
**事業内容** 美容業、美容フランチャイズチェーンの運営  
**事業所** 本社 神奈川県横浜市中区翁町1-4-1  
 アルテマリンウェーブビル  
 店舗 総店舗数 86店舗  
**URL** <http://www.ash-hair.com>

## 店舗一覧

### Ash

- ・渋谷本店
- ・武蔵小金井店
- ・中目黒店
- ・池袋店
- ・北千住店
- ・練馬店
- ・都立大学店
- ・二子玉川店
- ・武蔵境店
- ・本八幡店
- ・行徳店
- ・三鷹店
- ・西荻窪店
- ・大倉山店
- ・東戸塚店
- ・保土ヶ谷店
- ・山下公園店
- ・浦和店
- ・中山店
- ・成瀬店
- ・町田Ⅰ店
- ・町田Ⅱ店
- ・鴨居店
- ・十日市場店
- ・二俣川北口店
- ・二俣川南口店
- ・瀬谷店
- ・緑園都市店
- ・白楽店
- ・新子安店
- ・横浜西口店
- ・関内店
- ・横浜店
- ・西川口店
- ・学芸大学店
- ・中野店
- ・自由が丘店
- ・豊田店
- ・阿佐ヶ谷店
- ・鶴ヶ峰Ⅰ店
- ・鶴ヶ峰Ⅱ店
- ・池上店
- ・荏原町店
- ・大森店
- ・大宮店
- ・北浦和店
- ・銀座中央通り店
- ・大森山王店
- ・高円寺店
- ・高円寺南口店
- ・荻窪店
- ・日吉店
- ・センター南店
- ・菊名店
- ・桜木町店
- ・吉祥寺Ⅰ店
- ・吉祥寺Ⅱ店
- ・下北沢店
- ・鶴見店
- ・鷺沼店
- ・たまプラーザ店
- ・戸塚店
- ・元町店
- ・仙川店
- ・千歳烏山店
- ・稲田堤店
- ・青葉台店
- ・市ヶ尾店
- ・さがみ野店
- ・国立店
- ・亀戸店
- ・瑞江店
- ・京王八王子店
- ・立川店
- ・小岩店
- ・元住吉店
- ・日野店
- ・桜新町店

### Bees

- ・中山店
- ・橋本店
- ・武蔵小杉店
- ・川崎店
- ・戸塚店
- ・センター北店
- ・立川店

### etra

- ・大泉学園店

# Hair & Make NYNY

<http://www.nyny.co.jp>

京都、大阪、兵庫を中心に、美容サロンNYNYを25店舗（2008年8月末日現在）展開しています。スタイリッシュで高級感のある店舗ですが、アーティストの熱い魂を持つスタッフが笑顔でお客をお迎えするフレンドリーさもあるサロンです。NYNYでは、ヘアメイクだけでなくお客様の想いを汲み取った、外面と内面を結ぶトータルビューティを提供し、関西圏No.1ブランドを目指しています。



## essentials

株式会社トニーアンドガイジャパンとの提携により、世界に60以上の店舗を持つessentials salonが日本上陸。インターナショナルなテイストの洗練された空間で、高いテクニックと上質のリラクゼーションを提供いたします。大人の雰囲気の中にもかわいらしさをもつフェミニンモードをコンセプトとした、個性を引き出す上質トータルデザインを是非ご体験ください。



## Hair & Spa AMG

ヘアカットとビューティーシェービングだけではなく、カラーリングやネイルケア、アンチエイジング重視のフェイシャルエステ、頭皮環境を整えることを目的としたヘッドスパなど、さまざまなニーズにワンストップでお応えする全く新しいメンズサロンです。個室感覚のプライベート空間で、人目を気にせずリラックスした時をお過ごしいただけます。



## NY NY co.,ltd.

**社名** 株式会社ニューヨーク・ニューヨーク  
**設立** 1997年12月8日  
**代表者** 代表取締役社長 吉村 栄義  
**資本金** 72百万円  
**チェーン** 2007年実績21億円  
**売上高** 2008年予想22億円  
**従業員数** 本部14名  
**事業内容** 美容業、美容フランチャイズチェーンの運営  
**事業所** 本社 京都府京都市伏見区銀座町1-356-2  
店舗 総店舗数 25店舗  
**URL** <http://www.nyny.co.jp>

### 店舗一覧

#### NYNY

- ・新田辺店
- ・四条大宮店
- ・長岡天神店
- ・樟葉店
- ・伏見桃山店
- ・枚方店
- ・河原町三条店
- ・寝屋川店
- ・山科店
- ・桃山南店
- ・桂店
- ・明石店
- ・加古川店
- ・姫路店
- ・守口店
- ・香里園店
- ・プロメナハーバーランド店
- ・イオン高の原店
- ・西院店
- ・三宮店

#### NYNY.co

- ・なんばパークス店
- ・京橋店

#### FRANCK PROVOST

- ・草津店
- ・イオン大日店
- ・南草津店

## essentials japan co.,ltd.

**社名** 株式会社エッセンシャルズジャパン  
**設立** 2007年5月1日  
**代表者** 代表取締役社長 吉原 直樹  
**資本金** 10百万円  
**事業内容** 美容業、美容チェーンの運営  
**事業所** 本社 神奈川県横浜市中区翁町1-4-1  
アルテマリンウェーブビル  
店舗 銀座1丁目  
**URL** <http://www.essentials.jp>

## AMG co.,ltd.

**社名** 株式会社AMG  
**設立** 2007年5月1日  
**代表者** 代表取締役社長 吉原 直樹  
**資本金** 10百万円  
**事業内容** 理美容業、理美容チェーンの運営  
**事業所** 本社 神奈川県横浜市中区翁町1-4-1  
アルテマリンウェーブビル  
店舗 有楽町マルイ内、他  
**URL** <http://www.amg-hair-spa.com>

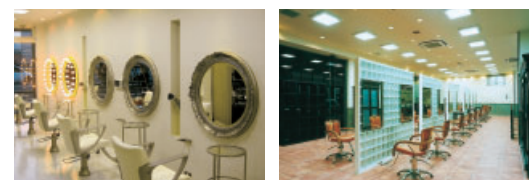
## STYLE DESIGNER



首都圏・北関東等15都府県で、カジュアル志向の美容サロンCLiC (Casual Life Creatorの略)を中心に113店舗（2008年8月末日現在）を展開しています。気軽に来店できる美容室でありながらも、美しさ・若さへの欲求を満たす良質なライフスタイルを創造するヘア・スタジオをコンセプトに、更なる広域展開を目指しています。

## STYLE DESIGNER Inc.

**社名** 株式会社スタイルデザイナー  
**設立** 1986年4月23日  
**代表者** 代表取締役社長 豊嶋 豊雄  
**資本金** 10百万円  
**チェーン** 2007年実績69億円  
**売上高** 2008年予想68億円  
**従業員数** 本部14名  
**事業内容** 美容業、美容フランチャイズチェーンの運営  
**事業所** 本社 東京都江東区富岡2-11-18  
店舗 総店舗数 113店舗  
**URL** <http://www.styledesigner.net>



## etra

当社グループの理美容サービスは、外面を美しくするだけでなく、体の内面からも若々しく健康になっていただくことをモットーとしております。一方、国内の食品市場は「食の安全」の意識が高まり、商品の信頼性が最重要視される時代になっております。株式会社etraは、安全・安心の素材利用と無添加物によるお菓子を手頃な価格で皆様にお届けしております。

### 店舗一覧

#### クリック

- ・古河カミイ店
- ・蓮田店
- ・蓮田II店
- ・北上尾店
- ・龍ヶ崎店
- ・結城店
- ・経堂店
- ・千歳烏山店
- ・姉ヶ崎店
- ・都賀店
- ・用賀店
- ・西葛西店
- ・船橋店
- ・篠崎店
- ・五井店
- ・南千住店
- ・成田店
- ・綾瀬店
- ・中央林間店
- ・南柏店
- ・一之江店
- ・鎌取店
- ・八千代緑が丘店
- ・辰巳店

#### ユアーズ

- ・西新井店
- ・ひたち野うしく店
- ・こどもの国店
- ・新松戸店
- ・富士見台店
- ・三郷店
- ・新鎌ヶ谷店
- ・宇都宮店
- ・亀有店
- ・茂原店
- ・鹿島店
- ・峡西店
- ・内ヶ島店
- ・内野店
- ・六日町店
- ・小諸店
- ・西大友店
- ・市原店
- ・東大宮店
- ・新和店
- ・新城店
- ・志木店
- ・志津店
- ・那須店
- ・四街道店
- ・東根店
- ・寺尾店
- ・小出東店
- ・幕張店
- ・南川中島店
- ・松長店
- ・市川店

#### その他ブランドサロン

- ・下妻店
- ・浦和店
- ・志木南口店
- ・多治見店
- ・村上店
- ・竜ヶ岡店
- ・中山店
- ・伊勢原店
- ・友部店
- ・南浦和店
- ・宮前平店
- ・たまプラーザ店
- ・土浦ピアタウン店
- ・牛久店
- ・三軒茶屋店
- ・大森店
- ・大井町店
- ・祖師ヶ谷大蔵店
- ・南アルプス店
- ・宇都宮IP店
- ・大森町店
- ・葛西店
- ・沼津店
- ・安城店
- ・蒲田店
- ・相模原店
- ・荏田店
- ・蒲田店
- ・龍ヶ崎店
- ・大和店
- ・おゆみ野店
- ・蒲田店
- ・川崎店
- ・茂呂店
- ・ユークンがけはんな店
- ・四街道店
- ・水戸店
- ・日進店
- ・平井店
- ・アクロスモール守谷店
- ・つくば梅園店
- ・小田原店
- ・東浦和店
- ・東松山店

## etra co.,ltd

**社名** 株式会社etra  
**設立** 2008年3月7日  
**代表者** 代表取締役社長 吉原 直樹  
**資本金** 20百万円  
**事業内容** 和洋菓子、アイスクリーム、飲料、酒類等の販売  
**事業所** 本社 神奈川県横浜市中区翁町1-4-1  
アルテマリンウェーブビル  
店舗 横浜市内

